



岡山県 みずしまりんかいてつどう

水島臨海鉄道

工場群へと走って行く ちょっとレトロな路線

倉敷中心街と水島臨海工業地帯を結ぶ鉄道で、貨物輸送と旅客営業にあたっている。倉敷接続で水島港や水島臨海工業地帯と東京や福岡など全国を結ぶコンテナ輸送の一翼を担う。2路線14.8kmのうち、水島本線の倉敷市駅

～三菱自工前駅間10.4kmで旅客営業を実施。時間帯によっては、旧国鉄の気動車(キハ30形式・37形式・38形式)に乗りできることも。近年は工場群を背景にした、懐かしい雰囲気の商品街などの町歩きも楽しめる。

運転士 中桐さんの イチオシ SPOT

不足しがちな鉄道分を手軽に補給できる鉄分飴。キハ205、DD200などがデザインされ3種類の味がありますが、鉄成分(Fe)は含まれておりません。(倉敷市駅窓口、ガチャガチャで発売中)



1. 地方民鉄フォトコンテスト2022 特別賞
2. 貨物・旅客鉄道 貨物・旅客両方の輸送を担う路線。今では少なくなった。旧国鉄車両は鉄道ファンに大人気。3. 電気式内燃機関車DD200-601 JR貨物以外では初めて導入となったDD200形式。



イベントカレンダー

- 2月末～3月上旬 お雛列車運行(倉敷雛めぐり)
- 10月 鉄道の日記念イベント開催
- 11月下旬～12月下旬 クリスマス列車運行

